

県立八戸盲学校のスクール・ミッション及びスクール・ポリシー

スクール・ミッション（各校の求められる役割、目指す学校像）
<p>一人一人の障がいの状態等に応じて、その時に最も必要な教育を行うとともに、学んだことを生かしながら、自立と社会参加に向けて、主体的に学び続ける幼児児童生徒を育てます。</p> <p>家庭や地域、関係機関と連携し、協力して幼児児童生徒を育てるとともに、障がいのある者と障がいのない者が支え合い、認め合える社会の実現に向けた取組を推進します。幼児教育施設、小・中学校、高等学校等とつながり、必要な支援に努めながら、地域の特別支援教育の推進に貢献します。</p>
スクール・ポリシー（一貫性を持って教育活動を進めるための具体的な3つの方針）
<p>【グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）】</p> <p>次のような資質・能力を育成します。</p> <p>健康でたくましく生きる力を育成します。</p> <p>社会の中で生きていくために必要な学力や生活習慣を育成します。</p> <p>他者への思いやりや感謝の気持ち、他者を尊重し理解する態度を育成します。</p> <p>様々な人と関わることのできるコミュニケーション力や自分を表現できる力を育成します。</p>
<p>【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）】</p> <p>次のような教育活動を実施します。</p> <p>健康で安全な生活を送ることができるよう基本的な生活習慣の確立と進んで運動に取り組む態度を育てる指導をします。</p> <p>ICTの活用や系統的な体験学習を通して、基礎的・基本的な知識及び技能を育てるとともに、自ら課題解決にむけて粘り強く取り組む態度を育てる指導をします。</p> <p>地域の学校や社会とのかかわりの中で、生活するために必要な社会性を指導します。</p> <p>様々な人とのかかわりの中で多様な意見や考えに触れ、他者の考えを理解したり、自分の考えを表現したりできるように指導します。</p> <p>交流及び共同学習（学校間交流や居住地校交流）を通して、小・中学校、高等学校等と連携した指導を行います。</p>



八戸盲学校 グランドデザイン



学校教育目標

心豊かに、たくましく生きぬく
 人間を育成する。
 進んで体を鍛える子
 進んで学習に取り組む子
 仲良く助け合う子
 根気強く実践する子



校訓

健康 自学
 協調 実践



スクールミッション（目指す学校像）

「わくわくする学校」

- 一人一人の障がいの状態等に応じて、その時に最も必要な教育を行うとともに、学んだことを生かしながら、自立と社会参加に向けて、主体的に学び続ける児童生徒を育てます。
- 家庭や地域、関係機関と連携し、協力して児童生徒を育てるとともに、障がいのある者と障がいのない者が支え合い、認め合える社会の実現に向けた取組を推進します。
- 幼児教育施設、小・中学校、高等学校等とつながり、必要な支援に努めながら、地域の特別支援教育の推進に貢献します。

【グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）】

- 健康でたくましく生きる力を育成します。
- 社会の中で生きていくために必要な学力や生活習慣を育成します。
- 他者への思いやりや感謝の気持ち、他者を尊重し理解する態度を育成します。
- 様々な人と関わることのできるコミュニケーション力や自分を表現できる力を育成します。

【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）】

- 健康で安全な生活を送ることができるよう基本的な生活習慣の確立と進んで運動に取り組む態度を育てる指導をします。
- ICTの活用や系統的な体験学習を通して、基礎的・基本的な知識及び技能を育てるとともに、自ら課題解決にむけて粘り強く取り組む態度を育てる指導をします。
- 地域の学校や社会とのかかわりの中で、生活するために必要な社会性を指導します。
- 様々な人とのかかわりの中で多様な意見や考えに触れ、他者の考えを理解したり、自分の考えを表現したりできるように指導します。
- 交流及び共同学習（学校間交流や居住地校交流）を通して、小・中学校、高等学校等と連携した指導を行います。

八戸盲学校、八戸聾学校 協働
 相談支援センターを設置



相談支援、サテライト教室
 （三沢市、十和田市、南部町、
 三戸町）、地域支援、地域と
 の連携等を進めています。

本校の特徴 ～指導の充実～

- ・視機能評価、補助具の活用、
使用文字の選択
- ・体験による概念の形成
- ・点字の習得、白杖の使用
- ・保有する視力の活用
- ・生活技術の習得
- ・寄宿舎との連携
- ・他県視覚支援学校とのオンライン交流

